

しずおか女子きらっ☆プロジェクト【静岡県静岡市】

地域の実情と課題

- ・本市は性別役割分担意識が強い傾向があり、結婚・出産・子育てにより退職する女性が多いため、キャリア形成が難しくなっていると考えられる。
- ・非正規雇用で働く女性割合が高く、管理職に占める割合も低い。
- ・企業へのノウハウ提供支援による取組の加速化や、これから取り組もうとする企業を増やすため、経済団体や市経済局と連携するとともに、女性活躍推進に取り組む企業や活躍している女性の様子を「見える化」し、女性活躍を気運を醸成する必要がある。

事業の特徴

- ◎女性活躍に関して、企業と女性の双方に向けた支援を行っている。
- ・協議会「しずおか女子きらっ☆応援会議」の運営
- ・女性活躍の好事例を見える化した「しずおか女子きらっ☆ブランド認定」
- ・企業の垣根を超えて女性社員のロールモデル共有や企業間のネットワーク構築を図る女性活躍異業種交流会「ダイバーシティin静岡」
- ・ロールモデル発見支援のための「女子きらっ☆メンターカフェ」
- ・『女性が活躍できるまち しずおか』をPRする「情報発信事業」
- ・女性等多様な人材の活躍を進める「ダイバーシティ経営推進セミナー」
- ・女性活躍推進企業の好事例を紹介する「いきいきワークスタイル通信」

事業の効果

- ・初開催のSDGs推進TGCLしずおか2019において、有名モデルがブランド認定商品を身に着けるなど、女性活躍の好事例を「見える化」し、新聞、テレビ等報道に多数取り上げられ、広く情報発信することができた。
- ・企業に対し女性活躍推進のノウハウの提供ができ、企業の取組を加速化することができた。
- ・メンターカフェにより先輩ロールモデルとの交流機会の提供を支援することができた。

目的・目標

- 【目標 1】25歳～44歳女性の有業率
(H24)69.4%⇒(H31)75.0%
(H29)77.3%【達成】
- 【目標 2】管理的職業従事者に占める女性の割合
(H27)16.0%⇒(H34)30.0%
- 【補助指標】管理職になりたい女性(静岡市女性の労働実態調査)
(H25)18.0%⇒(H30)21.2%【達成】

連携団体

- ・「しずおか女子きらっ☆応援会議(静岡市女性活躍推進協議会)」を運営し、市内の経済団体と労働組合、商工会議所、学識経験者等と連携することにより、しずおか女子きらプロジェクト各事業の実施において応援会議構成団体傘下企業からの積極的な参加・協力を得ることができた。

今後の課題

- ・市内6局8課が連携し、しずおか女子きらっ☆強化月間における集中的な事業実施や、「しずおか女子きらっ☆プロジェクトPR動画」を活用して、様々なイベント・サイトにおいて上映・配信することにより、「女性の活躍したい希望がかなうまち しずおか」をアピールしていく。

事業の概要

①しずおか女子きらっ☆応援会議(静岡市女性活躍推進協議会)

女性活躍推進に向けた取組について構成団体が相互に情報を共有し、官民が連携することにより、市内の女性の活躍推進を加速化する。

・応援会議:3回開催

②しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業

女性が企画・開発した商品のうち特に優れたものを市が認定し、商品PRに協力する。

・ブランド商品の認定(13件)

・認定証交付式の開催

③女性活躍異業種交流会「ダイバーシティin静岡」

企業の垣根を越えて女性社員のロールモデルや企業間のネットワーク構築を図る交流会。

・女性社員の交流会(3回)

・人事管理部門の交流会(1回)

④女子きらっ☆メンターカフェ事業

ロールモデルを共有できるよう市内(又は近隣市町)で活躍中の女性から直接 経験談が聞ける交流会。

・4回開催(焼津市、藤枝市、島田市、静岡市)

⑤しずおか女子きらっ☆プロジェクト情報発信事業

プロジェクトの紹介動画を作成・配信する。

⑥ダイバーシティ経営推進セミナー

企業の各階層それぞれに向けたセミナーや交流会を開催し、取組促進に繋げる。

・経営者セミナー・交流会(5回)、管理職セミナー・交流会(2回)、従業員セミナー・交流会(2回)

⑦企業の取組の見える化

女性活躍推進等に積極的に取り組む企業の好事例を「見える化」し、市内外に発信する。

・いきいきワークスタイル通信への企業掲載(5社)



しずおか女子きらっ☆ブランド
認定商品紹介冊子2018



ダイバーシティin静岡



女子きらっ☆メンターカフェ



女子きらっ☆プロジェクトPR動画

